

神武天皇と

橿原神宮宝物館

平和

への

願い



昭和天皇・皇后陛下
御即位50周年記念
橿原神宮宝物館
特別展示

令和7年 9月6日(土) - 10月25日(土)

平日 10:00~15:00 / 土日祝 9:00~16:00

一般:500円 小学生以下 無料 ※臨時休館あり

本日ノ宣装ハ従来ニソノ例ヲ
見ザル大規模且広範囲ニ亘ル
モノ、如ク御境域上室毛醜翼ト
爆音ニ覆ハル。

△昭和二〇年 橿原神宮社務日誌▽

令和七年は「戦後八〇年」
「昭和一〇〇年」を数える年です。

奈良県は、他の都市と比較すると
大きな空襲こそありませんでし
たが様々な攻撃を受け、戦時下
の人々は厳しい状況に置かれま
した。

前文は昭和二〇年七月二十四日
に記されたものであり、県下最
大とされる被害を出した榛原
空襲を受けた日です。

橿原神宮は直接的な被害を受
けていませんが、橿原神宮を
取り巻く状況は大きく変化し
ていきます。

そのような激動の時代にお
いて、人々が願った「平和」
を橿原神宮に残る記録や
奉納品を通してご紹介いた
します。

聖頭ニハ煙花打揚ノ会同ニテ音楽隊ノ
国歌吹奏ヲナシ、警部騎馬前驅シ、次ニ
伶人音楽ヲ奏シ、西内宮司御先導シ、
神祇数名御宝物ヲ納メタル御幸櫃ニ台
ヲ御羽車ニ載セテ奉昇シ：

▲明治三十七年 樺原神社境内日誌V



明治天皇御奉納太刀 幸櫃

明治 37 年 9 月、日露戦争の終結を祈願して明治天皇が太刀を、
昭憲皇太后からは白銀八稜鏡が奉納されました。

奉納にあたり、太刀と八稜鏡はそれぞれ幸櫃に納められ御羽車に
載せて運ばれました。

初公開

昭和 15 年は神武天皇の即位から 2600 年にあたる記念すべき
年であり、6 月には昭和天皇の御親拝、7 月には満洲国皇帝の
愛新覺羅溥儀が御参拝がありました。

溥儀の御参拝後、満洲国から絨毯 22 枚が奉納されました。

この奉納された 22 枚のうち 1 枚を、本企画展にて初公開します。
伝統的な中国の文様が織られた見事な絨毯を、ぜひご覧ください。



愛新覺羅溥儀



軍艦瑞鶴戦没者並びに物故者慰霊祭

令和 7 年 10 月 25 日 (土) 13:30 実行

樺原神宮境内 若桜友苑では毎年 10 月 25 日に「軍艦
瑞鶴戦没者並びに物故者慰霊祭」を執行しています。

昭和 19 年 連合軍との戦闘の末、フィリピン沖で戦没
した「航空母艦 瑞鶴」の乗組員をはじめ、駆逐艦 初月・
秋月・若月の乗組員並びに第 601 海軍航空隊 瑞鶴
派遣隊と共に、我が国の平和の為に戦死された先人達
を偲び、平和を願う祭典です。

展示担当者によるギャラリートーク

(皇學館大学准教授 長谷川伶)

9 月 21 日 (日) 11:00 ~ 14:00 ~ ※各回、同一内容

申込不要 (入館券必要)

トークの際、戦時中の SPレコードを蓄音機で再生します。

樺原神宮 宝物館

0744-22-3271 (FAX: 0744-24-7720)

〒634-8550 奈良県樺原市久米町 934

近鉄「樺原神宮前駅」(中央出口) から徒歩約 10 分

